



木々の緑はどんどん深まり、吹く風がさわやかに薫る季節となりました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。また、先日の学習参観・学年懇談会には、多くの保護者の皆様にご来校いただきありがとうございました。新年度がスタートして約1か月が過ぎ、子どもたちも新しい学級や友だち、担任の先生や学級の雰囲気にも慣れたことかと思います。しかしその反面、今までの緊張が疲れとなって現れる時期でもあります。まもなくゴールデンウィークとなりますが、有意義な時間を過ごしていただくと同時に、お子様の心身の疲れを回復させる休みであってほしいとも思います。ぜひ、4月からの学校生活の様子をお子様からゆっくり聞く時間をとっていただきたいと思います。

さて、「人生100年時代」の到来や労働市場の流動性の高まり、マルチステージの人生モデルへの転換によって、生涯にわたって主体的に学び続けることや自らの人生を舵取りする力を身に付けることが重要となっています。学校では、子どもたちが進んで学習に取り組むことや自らを律することができる力を育成することが大切だと考えています。学習中のルールはもちろん、様々な学校生活の場面で、してはいけないことについて指導をしています。そして、子どもたち一人一人が自らルールを守ったり、相手のことを考えて行動したりすることができるようになってほしいと願っています。今後とも保護者の皆様のご支援とご協力をいただきますようお願い申しあげます。